



基本目標Ⅴ

環境について責務や役割を果たせる人になる

<基本方針> ～ 人吉市環境基本条例より

市は、市民等、事業者並びにこれらの者の組織する民間団体及び地域住民等が、自ら環境の保全等についての理解を深め、それぞれの立場において責任ある行動がとれるようにするため、これらの者に対し、環境の保全等に関する教育及び学習の機会を提供するとともに、環境の保全等に関する広報活動を充実するよう努めるものとする。第8条1

V-1 環境教育・学習を進める

V-2 環境行動を支援する



田植え体験



水生生物調査



水生生物調査

V-1 環境教育・学習を進める

◆関連するSDGs



4. 質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

／現状と課題／

■学校や地域における環境教育・学習活動

環境教育・学習活動を更に推進していくには、保育園、こども園、幼稚園、学校、家庭、地域といった市民各層が集う場所で、あらゆる機会、各種団体を通じた広範な取り組みが必要です。そのためには環境教育・環境学習を担うリーダーとなる人材の育成や、環境に関する様々な情報をわかりやすい形での情報提供、「場」と「機会」の充実、更に生活密着型、体験型環境教育プログラムの提供等を積極的に進めていく必要があります。

水生生物調査



■環境教育・環境学習の拠点施設

本市の環境教育・環境学習の拠点施設としては、人吉球磨クリーンプラザがあげられます。リサイクル展示や工場の見学、工房でのリサイクル体験（廃油石鹸づくりなど）ができます。

本市の小学生は、主に4学年の環境学習において人吉球磨クリーンプラザを訪れ、ごみ処理の状況や分別などを学んでおり、一般向けには、ごみの分別体験も受け入れています。



人吉球磨クリーンプラザ

年度	来場団体数	来場者数	うち人吉市民	工房利用者数※	出前講座※	分別体験※
R元	43	1,079	338	7	4	59
R2	13	396	36	0	0	0
R3	27	644	247	0	0	0
R4	42	887	438	5	2	30

※クリーンプラザ全体の数字

また、学校によっては、浄水苑（下水道処理施設）を見学し、水環境を学んでいます。
施設ではありませんが、身近な川や公園を学習の場として活用している学校もあります。自然の中での学習を行うためには、安全面の配慮が重要となります。



人吉浄水苑

農業を基幹産業とし、球磨川の流れとともに歴史を重ねてきた本市においては、地産地消活動や山や川との共生のように、食と農のかかわり、山や川とのかかわりと言う生活と文化の中から環境保全意識の高揚を図っていくことが必要です。

また、自然体験が「生きる力を育む」と言われ、体験の機会創出の重要さが指摘されています。

< 各種団体による様々な環境教育の例 >

- ①人吉球磨自然保護協会：ツリークライミング
- ②水土里ネット：田んぼの学校
- ③人吉市有機農業推進協議会：農業体験（玉ねぎの植え付け、アイガモ農法指導）
- ④人吉市地域学校協働本部事業：水生生物調査を支援
- ⑤森林保全管理署：森のセミナー
- ⑥人吉球磨地区動物愛護推進協議会：動物フェスタ、犬のしつけ教室
- ⑦グリーンカーテンチャレンジャー：グリーンカーテンづくり
- ⑧人吉球磨グリーンツーリズム推進協議会：農業体験、食育、昔遊び
- ⑨ひとよし食と農の絆づくりプロジェクト会議：小学校及び一般の野菜づくり体験、総合学習の支援等
- ⑩人吉市森林経営管理協議会：林業教室、木育イベント



稲刈り体験



玉ねぎ植え付け



動物フェスタ



水生生物調査

■市民意識

市民意識調査・・・令和4年度調査数値

「日常生活において環境に配慮した行動を心がけている」という問いに対し、「意識している」51.4%(46.1%)、「少しは意識している」38.0%(37.4%)となっています。2つを合わせた肯定的な回答は89.4%(83.5%)となっており、「あまり意識していない」「全く意識していない」を合わせた否定的な回答の1.0%(2.8%)を大きく上回っています。[5-1-⑤]

※（ ）内は平成30年度調査数値

ヒアリング等

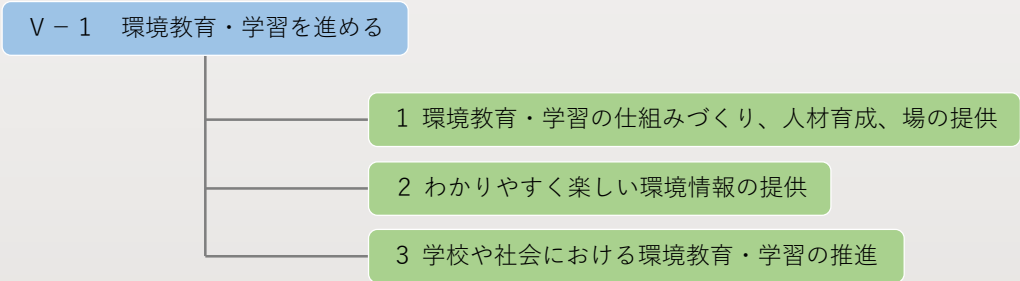
理想	問題・課題と思うこと
・市職員の出前講座でリサイクルの必要性やごみ分別方法などを周知する ・リサイクル・ごみ分別の体験学習の実施	・ごみ分別について、周知が不徹底 ・小中学生を対象にした学習の場が少ない ・リサイクル・ごみ分別の体験学習参加者が少ない ・小・中学生だけでなく、大人の意識付けも大事 ・ボランティアの掘り起こしが不十分

／成果指標の設定／

成果指標	現在値（R4年度）	目標値（R8年度）	目標設定の考え方
環境教育を実施する団体の数	5	6	環境教育団体や実施状況を調査把握する。
クリーンプラザの分別体験者数	0	増加	分別体験を環境教育の機会としてとらえる。
こどもエコクラブ※登録団体の数	0	増加	環境教育に取り組む団体数を増やす。

※こどもエコクラブ…公益財団法人日本環境協会主催の環境活動のクラブ。県や市に地方事務局があります。

／取組内容／



／市の役割／

1 環境教育・学習の仕組みづくり、人材育成、場の提供

NO.	事業名	取り組み内容	担当課	関係課
①	環境月間 川と海づくりデー 一斉美化行動の日	環境月間、環境の日、川と海づくりデー、一斉美化行動の日など、各種キャンペーンやイベントを開催します。	環境課	
②	出前講座	諸団体やグループの行う環境教育学習への積極的な支援を行います。	環境課	
③	環境教育・環境学習の計画的推進	環境教育・学習の総合的な推進を行うために努力目標に位置づけ、環境教育・環境学習を計画的に推進します。	学校教育課 環境課	
④	環境教育人材の育成・活用	環境実践活動及び環境教育に関する人材を育成し、学校や地域における環境学習に積極的に活用します。	環境課	

2 わかりやすく楽しい環境情報の提供

NO.	事業名	取り組み内容	担当課	関係課
①	環境に関する図書資料の提供	図書資料を中心に情報を収集し、提供します。	図書館	
②	出前講座	環境問題に対する市民意識の高揚を図るため、出前講座の充実を図ります。	環境課	地域コミュニティ課
③	環境学習の情報提供	水生生物調査や施設見学会等のような身近な環境資源を活用した環境学習の情報を提供します。	環境課	
④	環境情報の発信・提供	本市の環境の現況（年次報告）、参考事例や取り組みなどの環境情報を、市ホームページ等様々な媒体により、発信及び提供します。	環境課	

3 学校や社会における環境教育・学習の推進

NO.	事業名	取り組み内容	担当課	関係課
①	自然観察会等の身近な川での環境教育推進	身近な川を環境学習の場として活用し、自然観察会や河川の水質調査等、身近な親しみやすい環境教育を推進します。	環境課	学校教育課 社会教育課
②	体験型環境学習充実と学校版ISOの推進	学校における体験型環境学習を充実するとともに、学校版ISOを推進します。	学校教育課	環境課
③	太陽光発電設備による環境教育	太陽光発電設備を活用した環境教育を実施します。	学校教育課	
④	こどもエコクラブの推進	環境教育、学習の方法として、こどもエコクラブの登録を推進します。	環境課	
⑤	環境教育学習の情報交換	環境教育・環境学習の成果の情報交換を促進します。	環境課	
⑥	各層各地域で利用できる環境教育ツールの開発	各層（幼児・児童・生徒・社会人・壮年）の学習プログラムの検討等、家庭や学校、地域で利用できる環境教育ツールを開発し、各主体のリーダーが行う環境学習活動を支援します。	環境課	
⑦	生活密着型、体験型環境教育の推進	地域の自然、人材、伝統行事を素材にした生活密着型環境教育や、地域の自然や文化とふれあえる体験型環境教育を推進します。	学校教育課	環境課
⑧	食と農を通しての環境教育の推進	学校と地元農家との連携による農業体験を通じて、地域農業や地域循環型社会についての理解を深める等、食と農を通じての環境教育を推進します。	環境課 農業振興課 学校教育課	
⑨	学校給食への地域農産物の積極的な利用	小中学校における学校給食へ地元の農産物を積極的に利用することで、地産地消の拡大と食育の推進を図ります。	学校教育課	農業振興課
⑩	くまもとグリーン農業	土づくりをして、化学合成された肥料や農薬をできるだけ使用しない農業を推進します。	農業振興課	

／私たちの役割／

市 民

- 環境教育に関する人材の育成・登録制度に積極的に参加し、自ら人材として登録します。
- 学習プログラム、出前講座や公民館講座を活用して、積極的な環境学習を進めます。
- 市等が提供する各種情報を積極的、かつ、自主的に学び、環境に関する意識・知識の向上を進めます。
- 身近な環境資源を活用した体験型環境学習に積極的に参加します。
- 児童・生徒が学校で学んだことを、家庭や地域で実践します。
- 市等が開催する見学会に積極的に参加します。

事業者等

- 環境部門担当者や技術者等、環境に関する専門的知識を有する人材を講師として派遣する等、環境教育・学習支援に努めます。
- 環境に関する「出前講座」を積極的に活用します。
- 施設、土地の活用、見学学習の受け入れ等、環境教育・学習の場や機会を提供するよう努めます。
- 行政が開催するイベント等に参加し、環境に配慮した製品情報等を積極的に提供します。
- 環境教育手引書、環境学習副読本等の教材を積極的に活用し、従業員に対する環境教育、学習を推進します。

■事業者の環境行動及び支援

くまもとグリーン農業への取り組み状況（再掲）

「くまもとグリーン農業」とは、土づくりをして化学合成された肥料や農薬をできるだけ減らした“環境に配慮した農業”のことです。生産者が行う「生産宣言」と消費者や会社などが行う「応援宣言」があります。

くまもとグリーン農業生産宣言者数・応援宣言者数の推移（人吉市）

年度		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度
生産宣言者	個人 総数(新規)	460 (45)	460 (0)	460 (0)
	組織 総数(新規)	4 (1)	4 (0)	4 (0)
応援宣言者	個人 総数(新規)	138 (0)	238 (100)	239 (1)
	組織 総数(新規)	4 (0)	4 (0)	4 (0)

事業所等のボランティア清掃

事業所や団体で行われているボランティア清掃に伴い、クリーンプラザに持ち込まれるごみは、その処理料の減免が行われています。

年度	R2年度	R3年度	R4年度
減免件数	1	8	6

人吉市衛生員連合会の清掃活動 →



熊本県環境保全協議会の会員事業者数

熊本県環境保全協議会は、環境保全のための知識や情報交換、自業者相互の交流等を図ることにより、地域における環境保全のための取り組みを推進し、もって快適な環境作りに寄与することを目的としています。市内では5 事業所が会員登録しています。

■市民意識

ヒアリング等

理想	問題・課題と思うこと
・ボランティア精神の向上 ・市民が互助の大切さを実感できる市政	・ボランティア人材の育成の場が必要

／成果指標の設定／

成果指標	現在値（R4年度）	目標値（R8年度）	目標設定の考え方
環境美化行動（一斉美化活動）の実施団体数（再掲）	106	140	第6次総合計画
くまもとグリーン農業応援宣言者数	239個人 4組織	増加	応援宣言により農業者の環境行動を支援する。

／取組内容／



／市の役割／

1 市民の環境保全活動の支援

NO.	事業名	取り組み内容	担当課	関係課
①	人吉市民まちづくり応援事業	市民団体・グループ等の環境活動を支援します。	地域コミュニティ課	
②	環境保全活動や実践方法等の紹介及び環境配慮型ライフスタイルの提案	広報紙などを活用して、環境にやさしい商品に関する情報や、市内で実施されている環境保全活動の事例、省エネ手法等の実践方法を紹介し、環境配慮型のライフスタイルを提案します。	環境課	
③	講師情報の提供	省エネアドバイザーなど、講師の情報を提供します。	環境課	

2 事業者の環境保全活動の支援

NO.	事業名	取り組み内容	担当課	関係課
①	環境保全行動、環境マネジメントシステム、支援制度等の情報提供	事業者向けに、省エネ等環境保全行動、ISO14001等の環境マネジメントシステム関係情報、国や県の環境関係支援制度等の情報を提供します。	環境課	

／私たちの役割／

市 民

- 児童・生徒が学校で学んだことを、家庭や地域で実践します。（再掲）
- 家庭での自主的な環境保全活動に取り組みます。
- 環境月間・環境の日・一斉美化行動の日等、行政が行う各種キャンペーンやイベントに積極的に参加します。
- 学校や地域が実施する地域美化活動やリサイクル活動等の環境保全活動には、積極的に参加・協力します。
- グリーンカーテン運動などに積極的に参加します。
- 環境保全活動を行う団体、事業者、行政との連携を深めます。

事業者等

- 市の情報提供等を活用して、事業所内での自主的な環境保全活動に取り組みます。
- 各種キャンペーンやイベントの協賛となる等積極的に協力します。
- 学校や地域が実施する地域美化活動やリサイクル活動等の環境保全活動には、積極的に参加・協力します。
- ISO14001やエコアクション21の認証取得に努めます。